

女性活躍推進法に基づく情報公表

1. 採用における男女比率（2022/04～2023/03）

女性 13 人（26.5%） 内訳：正規 9・非正規 4
男性 36 人（73.5%） 内訳：正規 29・非正規 7

2. 女性労働者の割合（2023/04）

女性 144 人（19.8%） 内訳：正規 106・非正規 38（うち派遣 18）
男性 582 人（80.2%） 内訳：正規 498・非正規 84（うち派遣 46）

3. 平均勤続年数（2023/04）

女性 15.1 年（内訳：正規 16.5 年・非正規 7.8 年） ※非正規は無期転換社員含む
男性 12.3 年（内訳：正規 12.6 年・非正規 8.7 年）
全体 12.8 年

4. 有給休暇取得日数（消化率）（2022/04～2023/03）

女性 15.8 日（86.4%）、男性 14.8 日（83.3%）、全体 15.0 日（83.9%）

5. 女性活躍推進法に基づく取組み状況

（数値目標）①：採用した労働者に占める女性労働者の割合 20%以上を目指す

→ 2022 年度 実績 26.5%

2022 年度は目標達成した。女性労働者の採用数（派遣除く）のうち、その約 7 割が、正規雇用者（正社員）であった。※（女性正社員の採用数は）昨年実績に対して 1.8 倍の増加。

また、ここ数年の新卒採用において、理系出身者（エンジニア採用）を積極的に採用してきたが、中途採用においても、熊本事業所を中心に、即戦力となる女性社員を多数獲得する事が出来た。今後も引き続き、女性活躍推進を進めていく。

（数値目標）②：全社員の有休取得率 80%以上を目指す

→ 2022 年度 実績 83.9%

2022 年度は目標達成した。特に昨年度は、男性の有休取得率が向上したことも影響し、初めて男女ともに有休取得率が 80%以上となった。（女性：86.4% 男性：83.3%）

今後も引き続きワークライフバランスに配慮し、社員が働きやすい就業環境の提供に努め、女性活躍推進に寄与したい。

6. 男女賃金の差異に関する情報公表

区分	男女の賃金差異
全労働者	75.0%
正規雇用	78.4%
非正規雇用	66.4%

付記事項

対象期間：2022 年度（2022/4/1～2023/3/31）

正規雇用：正社員（海外出向・休職者除く）

非正規雇用：契約・嘱託・無期転換・S 社員（定年再雇用）

賃金：持株会奨励金・表彰金除く

労働施策総合推進法に基づく中途採用比率の公表

	2020 年度	2021 年度	2022 年度
正規雇用労働者の 中途採用比率	72%	54%	71.1%

公表日：2023 年 6 月 9 日